# 技

## 鳴子漆器

### 33 佐藤漆工房・ギャラリー漆木舎

昭和56年に独立を機に設立した「佐藤漆工房」は、その後平成12年に文政8年（約190年前）の古民家を利用した「ギャラリー漆木舎」をオープン。漆器だけではなくもともと建築にも漆塗りの技術を取り入れたかったご主人の思いを形に、家全体が漆工芸のギャラリーとなっている。

0229-87-2361　9:30～17:00
http://urushigoya.com/　火曜定休

## 鳴子こけし

### 29 上野こけし店

昭和39年の東京オリンピックの時に、鳴子中学校のこけしクラブで作ったこけしを選手に参加賞として贈ったご主人の上野さん。これがきっかけで昭和40年に後藤希三氏に弟子入り、昭和50年に独立した。清楚でやさしいこけしの表情が好評で、上野こけし店では誕生祝いやご祝儀の贈り物用のこけしを製造販売している。

0229-87-2651　8:00～17:00　不定休

## 鳴子太鼓

### 22 鳴鼓堂

昭和25年創業、先代とともに鳴子に工房を構え、太鼓を作り始め50年を超えたという鳴鼓堂。3つの工程に合わせて工房も3棟に分かれており、全てが受注生産。原木選びから乾燥、加工、仕上げの漆塗装のほか、皮のなめしから全ての工程を手づくりで行う、皮の張替、修理、文字書込、彫込なども請け負っている。

0229-87-2448

## 古民家再生

### 19 古遊工房・(株)遊佐建築

木の文化を大切に、自然素材、伝統工法で取り組む古民家再生を請け負う職人の技。住まいから店舗まで木の持つぬくもりを大切にする工房。伝統工法を活かし自然素材の住宅の新築・増築、リフォームや、店舗の建築を手がけている。住む人の立場に立った家づくりを実践している。

0229-87-2062　http://www.koyu-kobo.co.jp/

## 陶芸

### 17 宿星窯

中山平温泉・星沼の秋の景色に魅了され、即決で東京から別荘地に移り住んでから11年。灯油窯で焼き上げる陶器は、生活雑器から装飾までと幅広い。ろくろや手捻りで形作る素朴な作風が魅力の作品群は、鳴子温泉の越後谷源器で扱っている。

0229-87-2742

## 奥の細道 ボランティアガイド

**初めての方も安心！**
**地元のボランティアガイドと歩けば楽しさ倍増。**

鳴子温泉駅
遊佐　巌（いわお）さん

松尾芭蕉が源義経を偲んで歩いた歴史の道「出羽街道中山越え」。中山平温泉の名所・旧跡を辿るなら「観光ボランティアガイド」とウォーキングしながら、巡るのがおススメ!!約320年前の「芭蕉の心」に思いを馳せましょう。

私が名所・史跡の歴史や伝説をガイドします。

### 「鳴子峡」と「奥の細道」ウォーキング［4時間コース］

芭蕉の足跡をたどりながら、鳴子峡の雄大な自然も堪能。
※他にもコースがございます。詳しくは下記の鳴子観光・旅館案内センターにお問い合わせください。

11:00発 鳴子温泉駅 …30分→ 尿前の関（150分）…10分→ 日本こけし館 …10分→ 奥の細道 大深沢・小深沢 …50分→ 鳴子峡中山口 入口見晴台（120分）…10分→ 鳴子峡観音像（20分）…30分→ 鳴子峡 …10分→ 鳴子温泉駅前（バス20分）…10分→ 鳴子温泉駅 15：00着

【申込み】TEL 0229-83-3441（鳴子観光・旅館案内センター）【料金】200円（お一人様）
※前日までに予約が必要です。 ※「日本こけし館」の入場320円と昼食代はお客様負担となります。
※雨の場合は、濡りやすい場所がありますのでご注意ください。
※天候の情報は、必ず事前にご確認ください。 ※ゴミはご自宅でお持ち帰りください。

## 中山平温泉 レンタサイクル

自然豊かな中山平温泉の観光名所周りや
湯めぐりにどうぞご利用ください。

**ご利用時間**
午前9:00～午後5:00まで

**ご利用料金**
500円（3時間まで）800円（1日・8時間）

ご利用申込は中山平温泉駅前の下記商店へ

| 倉加屋 | イイダストアー | 遊佐商店 |
|---|---|---|
| 0229-87-2201 | 0229-87-2778 | 0229-87-2410 |

※ご利用には身分証明書(免許証等)のご提示が必要です。
※料金の支払いは、はじめにお願いします。
※貸のみから忘れ・盗難・遺失物などによる自転車の道路・破損・故障の場合は、実費にてお客様の負担となります。
※ご予約は出来ません。※交通ルールやマナーを守ってご利用ください。

詳しくは http://www.nakayamadaira.com/

中山平温泉携帯サイト

「みのり」という名前には、
陸羽東線のキーワード
「稲穂」実りある収穫、
「温泉」実りあるひとjust、
「紅葉」実りの秋
「実り多い旅にしてほしい」
という意味が込められています。

陸羽東線「リゾートみのり」好評運行中

仙台 → 小牛田 → 古川 → 鳴子温泉 → 中山平温泉 → 新庄

※リゾートみのりは全車指定席（禁煙）です。ご利用の際には車両に指定席券をお買い求めください。※指定席券の他に乗車券が必要です。※ご利用日の1ヶ月前の午前10時より、JR東日本の指定席予約サイト「えきねっと」およびJR東日本各駅等で発売開始。※ご利用の際は、最新の JR大型時刻表等でお確かめになるか、駅係員におたずねください。

運転日は最新の時刻表でお確かめください。

http://www.jr-sendai.com/

JR東日本

# 食観遊楽

## 中山平 簡易郵便局

0229-87-2100
9:00～16:00
土曜、日曜、祝日

## 倉加屋

昭和2年創業の倉加屋は、中山平温泉駅前の「地域のお店」。ガス・灯油、薬や日用品から雑貨、お酒も扱っているだけではなく、中山平温泉の「観光案内所」にもなっている。

0229-87-2201
8:00～19:00
不定休
http://www.kurakaya.com/

## イイダストアー

平成元年に開店し、鮮魚、野菜、果物、お肉など食料品全般を販売する「スーパーマーケット」。朝早く塩釜の仲卸売市場で仕入れた鮮魚が9時には店頭に並ぶ。地域の人や湯治の自炊客に新鮮な食材を販売している。

0229-87-2778
7:00～19:00　第2・4日曜定休

## 遊佐商店

代々、60年にわたり、駄菓子、雑貨、タバコ屋として続いてきた「遊佐商店」。中山平温泉駅前にある雑貨店で、中山平地区では唯一のタバコの自動販売機を設置しており、地元の人はもとより、観光客もよく利用している。

0229-87-2410
7:00～19:00

## 湯めぐりスタンプラリー

中山平温泉は、古来より湯治が盛んな出で湯で、環境省指定の国民保養温泉地です。全国11種類の泉質のうち、中山平温泉では5種の源泉が楽しめます。つぶつぶの入浴感触と多量に含有された硫黄分、高温の源泉で「美人の湯」として知られ、山々に囲まれた風光明媚な温泉地です。

中山平温泉11軒の旅館と、しんとろの湯を併せた12軒の温泉に入浴すると、全旅館としんとろの湯の名入れ特大バスタオルと特製オリジナル湯桶がもらえる。記念品の交換はしんとろの湯で。

湯めぐりスタンプラリー参加の温泉　露天風呂のある温泉

## 中山平アイスクリーム

濃厚なジャージー牛乳（大崎市田尻）とブルーベリーで作った「ブルーベリーアイス」、「ゆきむすび」のお米をつかった「ゆきむすびアイス」がある。駅前商店街や温泉旅館売店、鳴子峡レストハウスなどで販売。

250円　0229-87-2201（倉加屋）

## ゆきむすび

つくる人、食べる人、みんなの力で地域の農を守りたい、全国に知れ渡った「鳴子の米プロジェクト」。その生産者によって作られた「ゆきむすび」は、地域の自然環境を活かして丁寧に栽培されている。

0229-84-7367（NPO法人 鳴子の米プロジェクト）

## ブルーベリージュース・ジャム

焼石市（やけいしまた）のブルーベリー園で収穫された無農薬、無化学肥料栽培のブルーベリーを原料に、果汁100％でつくられたジュース。吟醸原酒に漬けた濃厚なブルーベリーリキュールや、保存料を一切使っていないブルーベリージャム「鳴子の雫」もある。

ジュース 1,850円（500ml）　0229-87-2201（倉加屋）
ジャム 525円（145g）

## しそ巻き



地域の郷土料理であり、鳴子名物の「しそ巻き」。仙台味噌を使用し、くるみやニンニクなども調合した「ゆさしそ巻き工房」独自の味わいが人気。2～3日前に電話注文をお忘れなく。

550円（5個）　0229-87-2257（ゆさしそ巻き工房）

## 中山平温泉駅前MAP

中山平温泉駅の開業は大正6年11月1日。開業当初は「中山平駅」だったが、平成9年（1997年）に「中山平温泉駅」に名称変更した。小さな無人駅だが、駅前の商店街や小学校が清掃・管理をしており、地域に親しまれている駅舎。駅待合室には中山小学校の児童が中山平の四季を描いたタイルが飾られている。

## 大桜

1917年（大正6年）11月の陸羽東線開業に合わせ、中山平温泉駅前に6本のソメイヨシノが植樹された。道路整備などで少しずつ減り、今では1本だけが残っている。ソメイヨシノの寿命は60年といわれる。平成19年に一度枯れ始め危機を迎えたが「大桜愛好会」の人々の努力によって守られ、いまは樹齢90年以上で、幹周り3.4m、高さ約10mまで成長した大桜である。見頃は4月末～5月上旬で、日暮れから22時までライトアップされる。

中山平温泉駅観光協会
info@nakayamadaira.com
http://www.nakayamadaira.com/

## ノルディックウォーキング

「ノルディックウォーキング」とは、2本のポール（ストック）を左右の手で握り、心地よく歩くスポーツ。中山平温泉では、平成19年から観光協会が主催して、毎年春と秋に「ノルディックウォーキング大会」を開催している。メインのコースは中山平に残る「出羽街道中山越え」芭蕉の歩いた「おくのほそ道」をたどるというもので、年々参加者も増え多くの参加者でにぎわっている。その他の「大深沢遊歩道」や「中山平遊歩道」など、毎回コースにも趣向が凝らされており人気も高まっている。中山平温泉には現在「アクティブインストラクター」が11名おり、ベーシックインストラクターと合わせて計13名が指導に当たっている。

中山平温泉観光協会
info@nakayamadaira.com　http://www.nakayamadaira.com/

## スノーランタンフェスタ

冬の中山平温泉の楽しみは、雪で作ったランタンにミツバチの蜜ロウで作ったキャンドルをともし、柔らかなオレンジの炎のゆらめきが幻想的な「スノーランタンフェスタ」。ミニ花火大会のほか、おいしい地酒や郷土料理も食べられるなどいたのイベント。平成18年から中山平温泉観光協会の主催となっている。

中山平温泉観光協会
info@nakayamadaira.com
http://www.nakayamadaira.com/

## 大谷川渓流釣り

尿前の関で江合（荒雄）川と合流する大谷川には、いろいろな沢が合流している。地図に載っている沢の名前だけでも、右岸で合流するのは東速鉛（清水）沢、大きな次ぐは岩堂沢、中流域では、西沢、東沢、そして左岸は後沢、蟇井沢、宿ノ沢、沢沢、枠沢、大深沢、小深沢など、これらの渓流にはイワナやヤマメも生息しており、渓流釣りも楽しめる。

毎年3月1日～9月30日まで
年券4,000円／日券1,000円（H22年度）
遊漁証取扱所 0229-72-1190（江合川漁業協同組合）
0229-87-2201（倉加屋）

## ブルーベリー摘み取り園

中山平extra名称（やけいしまた）地区は、山間の冷涼な気候と酸性土壌とからブルーベリーの栽培に適した地域で、現在6軒の生産者が約10種類のブルーベリーを栽培している。7月から8月の収穫期には摘み取り園もオープン。無農薬・有機栽培でそのまま食べられるので多くの観光客が足を運んでいる。ご自家用のお土産にも利用されている。

9:00～
7月上旬～8月中旬
大人500円
小人250円

ご予約・お問い合わせは各摘み取り園まで
あべファーム　0229-87-2188
うえのブルーベリー園　0229-87-2655
関農園　0229-87-2190
たかはし農園　090-5590-1194
ブルーベリーヒル　0229-87-1234
ゆき果実工房　0229-87-2413

## 日曜山村学校

中山平の自然に恵まれた環境の中で都市住民が一緒に農作業体験をし、農業の素晴らしさを実感してもらおうと始めた学校。校長の上野さんは「鳴子の米プロジェクト」の代表も務めている。

4月～11月までの第2・第4日曜日
年会費　個人 15,000円／夫婦（家族）20,000円
1日体験　1,500円
0229-87-2361（事務局 佐藤）

## 中山平温泉仮装盆踊り

毎年8月14日に開催される「夏まつり盆踊り大会」は、観光協会が開催されていた中山平地域の盆踊り大会。昭和40年代には、青年有志が祭りを盛り上げるために「仮装して盆踊りに参加したことをきっかけに、「仮装盆踊り大会」も行われている。中山平温泉などをきっかけに、「仮装盆踊り大会」も行われている。中山平温泉などをきっかけに、「仮装盆踊り大会」も行われている。

中山平温泉観光協会
info@nakayamadaira.com　http://www.nakayamadaira.com/

## ゆころんグッズ

平成21年、中山平温泉の新しいキャラクターとして誕生したのが「ゆころん」。愛称は全国公募のなかから選ばれた、「温泉のお湯（ゆ）と、ころころとしたかわいらしさ、中山平温泉で、ころんとくつろいでいただきたい」という思いから付けられたもの。平成22年度、この中山平の温かさや魅力を伝える「ゆころん」のキャラクターグッズが完成した。バスタオル、Tシャツ、ボールペンやシールなどイベントにも出品されて好評のグッズ。





## 中山平 温泉

中山平温泉は、古来より湯治が盛んな出で湯で、環境省指定の国民保養温泉地です。全国11種類の泉質のうち、中山平温泉では5種の源泉が楽しめます。つぶつぶの入浴感触と多量に含有された硫黄分、高温の源泉で「美人の湯」として知られ、山々に囲まれた風光明媚な温泉地です。

## 湯めぐりスタンプラリー



中山平温泉11軒の旅館と、しんとろの湯を併せた12軒の温泉に入浴すると、全旅館としんとろの湯の名入れ特大バスタオルと特製オリジナル湯桶がもらえる。記念品の交換はしんとろの湯で。

湯めぐりスタンプラリー参加の温泉　露天風呂のある温泉

## 中山平温泉 レンタサイクル



自然豊かな中山平温泉の観光名所周りや
湯めぐりにどうぞご利用ください。

**ご利用時間**
午前9:00～午後5:00まで

**ご利用料金**
500円（3時間まで）800円（1日・8時間）

ご利用申込は中山平温泉駅前の下記商店へ

| 倉加屋 | イイダストアー | 遊佐商店 |
|---|---|---|
| 0229-87-2201 | 0229-87-2778 | 0229-87-2410 |

※ご利用には身分証明書(免許証等)のご提示が必要です。
※料金の支払いは、はじめにお願いします。
※貸のみから忘れ・盗難・遺失物などによる自転車の道路・破損・故障の場合は、実費にてお客様の負担となります。
※ご予約は出来ません。※交通ルールやマナーを守ってご利用ください。

詳しくは http://www.nakayamadaira.com/

中山平温泉携帯サイト

## 鳴子峡

## 鳴子峡レストハウス

平成19年10月にリニューアルオープン。大深沢橋を望む景観を楽しみながら食事できる。レストラン、ファーストフードのほか、売店コーナーには中山平の味、木地玩具や漆器をはじめ、鳴子エリアの物産が集結している。

## イロハモミジ

鳴子峡第３駐車場付近は「不二ヶ丘」と呼ばれ、イロハモミジはシンボルとなっている。昭和初期に京都風山から移植された。紅葉時期は鳴子峡の中でも最も遅く、11月初旬から中旬にかけて色づくため、落葉が始まる頃の鳴子峡には欠かせないスポットとなっている。

## 堺田分水嶺

中山平と県境を挟んだ山形県最上町堺田にある「分水嶺」。分水嶺とは、降った雨が日本海に向かう水平洋に向かうかを分ける境目のことで、ここ堺田の分水嶺は北側から流れ下ってきた水路が東西に分かれる様子を見ることができるめずらしい分水嶺。案例（宮城県）は江合川、旧北上川を経て約110kmを下り石巻市で太平洋へ、西側（山形県）は小国川、最上川を経て約102kmを下り酒田市で日本海に注ぐ。

0233-43-2233（最上町観光協会）

## 南原ホタルの里

ホタルは強い光を嫌うので、雪は専用駐車場を利用し、車中電灯やカメラのフラッシュ等も控えること。

国道47号の南側に広がるのが南原の豊かな田園地帯。ここの澄んだ水で育つホタルの群舞が観られる。
中でも南原堤ではゲンジボタル・ヘイケボタルの二種が飛び交う、全国でも珍しい共生域となっている。また、ヒメボタルも生息している。ゲンジホタルは、15m前後で、上下にゆらゆら飛ぶ。ヘイケボタルは、10m前後で、ゲンジに比べ飛び方は直線的。ヒメボタルは、もっとも小さく約7mで、オスは飛翔しながら発光するが、メスは草木につかまった状態で発光する。

6月下旬～7月下旬
蒸し暑い日の20:00～21:00頃がよい
専用駐車場あり（15～16台）
0229-87-2361（佐藤漆工房）

## 岩堂沢ダム（螢泉湖）

平成21年の秋に完成した農業用ダム。直線型の堤の長さは200m、総貯水量約13,480千㎥で、下流域の大崎市他３万約10,400haに展開する穀倉地帯、大崎耕土への農業用水の供給を担っている。
南原の「神の水」の先にゲートがあり、その先には900m程の「ニツ森トンネル」がある。トンネルを抜けると目前に大きなダム湖が広がる。神秘さをたたえる湖面には、新緑を映し出す春、青空の青に染まる夏、紅葉に彩られる秋と一年中が見どころ。しかし、ダムの3kmほど手前のゲートは12月～4月の冬季間は閉鎖されてますのでご注意。鳴子峡からは車で15分程度の新名所。

大崎地方ダム総合事務所（大崎市管理）
0229-63-2845
osdam@pref.miyagi.jp

## 南原堤

江戸時代・正保年間（1644～1647年）に全て手掘りで作られた総延長1,880mの灌漑用水。宮城県と山形県の堺に位置し、中山平駅の西南約2kmにあり、約360年経過した今でも農業用水、生活用水として使われている。そのため南原地域の人々の共同作業によって守り続けられている。

## 古峯神社

昭和7年春、放火により中山平温泉駅前の住宅6軒が全焼するという事件があった。その翌年、駅前地区の有志により二度とこのような事が起きないようにとの願いを込め建立された神社。毎年5月の第2日曜日に祭典があり、駅前広場にて演芸会が開催される。

022-847-2410（駅前観交会）

## 神の木

かつては、ここ南原の山林で木を挽きお椀やお皿を作ったり、炭焼きなどを生業にしていた人々が生活していた。人々は杉の造林地の中で育つナラの大木をいつしか「山の主」と呼ぶようこと。数十年程前から注連縄（しめなわ）を飾るようになり、「神の木」として崇めるようになった。

中山平温泉観光協会
info@nakayamadaira.com
http://www.nakayamadaira.com/

## 日本こけし館

0229-83-3600
8:30～17:00
（12月29日～1月6日）
4月1日～12月31日
大人320円
http://www.kokeshikan.com/
あり

昭和28年に詩人で童話作家の深沢要さんのコレクションが旧鳴子町に寄贈されたことと、昭和32年から毎年、全国のこけし工人から「こけし祭り」へ奉納こけしが送られることがきっかけとなり建設。工人による製作実演の見学、絵付け体験などもできる。

## ORIGA鳴子の 熱帯植物園

0229-87-1030
8:30～17:00
（12月～1月は16:30まで）
年中無休
大人500円
http://www.origa-naruko.com/
あり

温泉熱を利用して熱帯植物を栽培。隣接する「松本コレクションギャラリー」は、旅行家である松本氏が世界中から集めた名品・珍品を展示。アジア・アフリカ、南米諸国の民芸品・楽器など、貴重な品々が豊富に展示されている。

## 中山平遊歩道

鳴子峡レストハウスの第3駐車場から中山平温泉に通じる「中山平遊歩道」が平成22年10月にオープンした。この遊歩道は、中山平温泉観光協会のメンバーがつくりあげた遊歩道で、約450mの遊歩道。この最大の魅力は何と言っても「見晴らし台」トンネルのすぐ上に位置するため、線路を真上から見下ろすことのできる珍しい眺めや、今まで見ることができなかった中山平温泉を一望できる、素晴らしい景色に出会える新たな名所。

中山平温泉観光協会
info@nakayamadaira.com　http://www.nakayamadaira.com/

## 大深沢遊歩道

平成20年に新設された遊歩道。鳴子峡の一部不通にともない、歩きやすく快適な新たな遊歩道の設置が必要となり、ゆったりとした幅員約4m、ゆるやかな勾配の大深沢遊歩道が開通。距離は1.5kmでおよそ40～50分で歩くことができる。モミジやカエデなど、落葉広葉樹と遊歩道のほぼ中間にある大深沢の流れを越え、春には新緑の森林浴、秋には紅葉狩りに最適のコースでグループでご家族で楽しめる。

中山平温泉観光協会
info@nakayamadaira.com　http://www.nakayamadaira.com/

## レンタサイクル（電動アシスト付き）

中山平温泉観光協会では平成22年8月から、中山平温泉駅前に「レンタサイクル」を設置。田園風景と里山の景観を眺めながら、南原地区をはじめとした中山平を自転車で散策し、名所めぐり、湯めぐりに利用できて大変便利になった。自転車は、パスケット付・電動アシスト自転車(3段シフト)で、4台設置されている。

4月～11月
9:00～17:00
500円（3時間）／800円（8時間）
身分証提示が必要。予約不可。

利用申込は各商店にて受付可

| | |
|---|---|
| 倉加屋 | 0229-87-2201 |
| イイダストアー | 0229-87-2778 |
| 遊佐商店 | 0229-87-2410 |

## 中山平温泉へのアクセス

制作協力・監修
中山平温泉観光協会
中山平温泉旅館組合

企画・発行
宮城県北部地方振興事務所
TEL:0229-91-0763　FAX:0229-91-0769
URL:http://www.pref.miyagi.jp/nh-sgsin/

WEB
おくのほそ道散策マップ ～出羽街道中山越 芭蕉の道を訪ねて～
http://www.nakayamadaira.com/sansaku/

この印刷物は有害物質が出ない水なし印刷で印刷しています。
植物油インキを使用しています。
発行：平成23年1月
※記載されているデータは平成23年1月現在のものです。


# おくのほそ道 散策マップ

## 出羽街道中山越 芭蕉の道を訪ねて

写真：小深沢